

第17回 日本慢性看護学会学術集会 交流集会のご報告

慢性疾患看護専門看護師研究会の会員が企画、担当し、第17回日本慢性看護学会学術集会 交流集会に参加いたしました。

開催日時：2023年9月3日(日)14:35~15:50

テーマ：『専門看護師同士の事例検討での学び』

参加者数：35名

内容：企画担当者からの事例紹介と
CNS同士の事例検討での学びの紹介
参加者の皆さまとグループディスカッション
(8グループ)

ディスカッションしていただいた内容は

- ・リフレクティブサイクルを活用したグループワークの経験について
- ・このような事例検討に期待されることは何かについて でした。



グループワーク後に各グループより話し合った内容を発表していただきました。

- ・リフレクティブサイクルの特に感情の切り口からの振り返りはカンファレンスで活用したいと思った。
- ・事例検討では責められがちであるが、ケースのプロセスを振り返ることが大切であると思った。
- ・リフレクティブサイクルをはじめて知ったので今後の参考にしたいと思った。
- ・今まで無意識に行っていたことを、事例検討し丁寧に振り返ることで意味を与えることが出来たと思う。データは変わらないが関わりは無駄ではない、大切なことであったと振り返ることができた。

などのご意見をいただきました。

また、交流集会実施後のアンケートより、

- ・話し合いができて楽しかった。
- ・ディスカッション後の皆さんの発表を通して日頃の自分の看護を振り返ることができた。

など多数のご意見をいただきました。参加していただいた皆様ありがとうございました。



企画担当の皆様

- 竹田美樹さん (JCHO 東京新宿メディカルセンター)
- 鈴木絵夢さん (兵庫医科大学病院)
- 今井由香さん (大森赤十字病院)
- 本吉裕美子さん (神鋼記念病院)
- 友村秀佳さん (筑波大学附属病院)